

風と花

平成23年9月5日発行
＜担当＞富士・東部教育事務所
地域教育支援スタッフ
石井基晴・田辺洋利
小川弘一・立川博

今回は夏休みに行われた諸行事の特集です。皆さんはどのような夏を過ごされたでしょうか？

(1) 親子カルチャー教室 : 7月23日(土)

富士北稜高等学校 南都留地域教育推進連絡協議会 共催

- ・わが家の表札を鋳物でつくろう <機械テクノロジー系列>
- ・非常用に最適！電池要らずのAMラジオをつくろう <電気情報系列(情報エレクトロニクスC)>
- ・書によるオリジナルうちわをつくろう <芸術科>



(ミニ先生として認定)



(わが家の表札の作成)



(書を教えるミニ先生)



(ミニ先生から修了証)

(2) 親子ものづくり教室 : 8月20日(土)

谷村工業高等学校 南都留地域教育推進連絡協議会 共催

- ・親子ガラスの製作 <化学・デザイン科 デザインコース>
- ・カゴ作りとフラワーアレンジメント <化学・デザイン科 環境化学コース>
- ・ホーバークラフトの制作 <機械システム科>
- ・プランターの製作 <建設科>
- ・電子回路搭載スーパーカーの製作 <電子情報科>



(校長先生から認定)



(きれいなアレンジメント)



(自分だけのプランター)



(ミニ先生の説明)

両教室とも参加数を大きく上回る約2倍の応募がありました。校長先生からミニ先生として認定された生徒たちは、一生懸命、丁寧に教えていました。小学生と高校生の一体感はとてもさわやかな夏の風を感じられました。思い出の作品を手に満足そうに帰路につく小学生の姿と、それを温かく見守る家族の姿が心に残りました。

.....

【ものづくり教育の波及効果 2005.02.16】

(三菱総合研究所 社会システム政策研究部 宮本 恭 氏より)

『ものづくり教育は、教育効果のほかに、さまざまな波及効果をもたらす。例えば、集中力を高める

ことによって、子どもたちの健全な育成をめざすこともできる。ともすると、さまざまな誘惑に流されやすい昨今の社会状況下であって、ものづくりに熱中する子どもたちの集中力は貴重である。』

(3) **帝京科学大学『夏休み親子科学教室』**: 7月24日(日)

帝京科学大学 北都留地域教育推進連絡協議会 共催
・麦わら細工を楽しもう ・動物を知ろう ・自然観察 ・ペットボトル水ロケットをつくろう



(大勢の参加者)



(自然観察・笹舟流し)



(動物を知ろう・へび)



親子、約120名が参加した事業です。帝京科学大学の各担当の先生のアドバイスのもと、学生スタッフが中心となり上記のような活動をしました。朝6時50分の自然観察(ロケット発射)に始まり、午前10時~午後3時までの昼の教室、そして午後9時の夜の自然観察まで驚くことが多いとても楽しい充実した教室でした。学生スタッフの皆さんの温かい対応には本当に感心しました。

(4) **第2回ジュニア・リーダーキャンプ**: 8月11日(木)~12日(金)

国立中央青少年交流の家 主催 南都留地区社会教育担当者会 富士・東部教育事務所



小学生85人、中学生14人、行政職員16人、大学生10人の参加者で行われた南都留地区の合同キャンプです。アイスブレイクに始まり、野外炊事、手作りミニ運動会、最後にはふりかえりの時間をとって、地域や学校に戻ってから友達や家族に話題を提供していくような二日間になりました。ふりかえ



りの時間では、「今回参加したことで友だちを作るひみつがわかった。」という声も聞かれました。ボランティアで参加した大学生もアシスタント指導者として、大自然の中で子どもたちとふれ合い、野外活動のノウハウを学び、今後はそれぞれの地域へ戻って還元してほしいと思います。

(5) **シオジ森の学校**

北都留地域教育推進連絡協議会 後援



(7月2日 夜の森を楽しもう)



(8月9日 西原キャンプ)



(8月20日 飾り棚を作ろう)

小金沢シオジの森は、日本の豊かな自然環境を守り、次世代につなごうと設けられた「日本山岳遺産基金」の認定地となっています。山梨県では他に、櫛形山と乙女高原は選ばれています。

7月2日は、自分たちの植えたシオジの苗を確認し、そのあと、夜の昆虫たちを観察しました。8月9日は一泊二日のキャンプです。8月20日はシオジを間伐した木を使った飾り棚の作製でした。